

平成24年12月25日

豊田市議会議長 梅村憲夫様

議会運営委員会
委員長 杉浦 弘高



委員派遣実施報告書

本委員会は、下記のとおり委員派遣を実施しましたので、委員会条例第37条第1項の規定により提出します。

記

- 1 日程 平成24年10月24日(水)～25日(木)
- 2 派遣先及び内容
24日(水)…熊本市議会
／・議会の情報発信について
25日(木)…大分市議会
／・基本計画の議決について
- 3 派遣委員
委員長 杉浦 弘高 副委員長 吉野 博子
委員 都築 繁雄 近藤 光良 佐藤 恵子
三江 弘海 庄司 章 日恵野雅俊
神谷 和利 鈴木 章
- 4 報告書 視察報告書のとおり
- 5 その他 随行 / 成瀬剛史、鈴木祥宏

視察報告書【1】

委員会名	議会運営委員会	委員名	杉浦 弘高
視察日時	平成24年10月24日(水) 午後1時45分～午後3時15分		
視察先	熊本市議会		
視察内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議会の情報発信について (議会だより、ホームページ、議会中継などの内容、効果、課題、今後の方針など) 		
選定理由	本委員会の検討事項(議長の諮問事項)の参考とするため		
本市議会の現状と課題	<p>平成24年度は以下の諮問事項について検討中</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 行政計画策定にかかる議決までの運用について ○ 議会活動の情報発信について 		
視察概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ カラー印刷、タブロイド版(4ページまたは8ページ構成)。 ・ 名称「いちょう」は市民公募により決定。 ・ 市政だよりと同時配布は、豊田市議会と同じ。 ・ 議会広報委員会(10名)を設置し、協議・調整。 ・ 版下作成、印刷製本、配布 各業務を分離し、入札。 ・ 質問内容などは議員自身で作成。 ・ 他に、ホームページ、Facebook、議会中継など ・ 議会中継では、インターネット中継の他に、モニター中継を行い、予算決算委員会や各常任委員会、特別委員会なども中継。 		
評価とその理由	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市議会だよりは、写真の多用やカラー印刷の他、掲載内容がすっきりとまとめられており、非常に見やすい。 ・ また、決算内容など議会として独自にまとめており、情報発信機能も高い。 ・ 前議会での議決内容のフォローなど、継続して議案をウォッチしていることを紙面上で表していることも、豊田市にはない取り組みである。 ・ 議会中継についても、常任委員会など、本来の議案審議の部分についても市民に対し、情報発信しているところは評価できる。 		
本市議会に反映できること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 見やすさにこだわった、紙面構成やカラー印刷の検討など ・ 予算決算の内容について、グラフ化や論議状況などをわかり易く記載すること。 ・ 現在のモニター中継を庁舎内の市民向けに拡大。 		
その他(意見・課題など)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議員の一般質問の回数が1回/年で、13人/議会と上限を設けており、そのことが、見やすい紙面構成に繋がっている。 ・ 個別に議会広報委員会を設置することも、今後参考になるのではないか?(議運メンバーである必要はないと思う) 		

視察報告書【2】

委員会名	議会運営委員会	委員名	杉浦 弘高
視察日時	平成24年10月25日(木) 午前9時30分～午前11時00分		
視察先	大分市議会		
視察内容	<ul style="list-style-type: none"> ・基本計画の議決について (経緯、内容、効果、課題、今後の方針など) 		
選定理由	本委員会の検討事項(議長の諮問事項)の参考とするため		
本市議会の現状と課題	<p>平成24年度は以下の諮問事項について検討中</p> <ul style="list-style-type: none"> ○行政計画策定にかかる議決までの運用について ○議会活動の情報発信について 		
視察概要	<ul style="list-style-type: none"> ・基本構想と基本計画は、議決を要する根拠が異なるため、分離して議決。 ・議会改革の説明の方が多かった。(以下のとおり) ・平成22年度より、市民意見交換会を実施。 ・大分市内13カ所の地区公民館などで、1.5時間程で実施。 ・内容は、①議会からの報告として、議会のしくみ、議会の活動、昨年の市民意見交換会における意見等とその後の経過、②条例や施策について、③市政及び議会についてである。 ・出席議員は、政策研究会推進チーム、活性化推進会議・常任委員会委員や地元議員などを中心に構成。 ・事前のポスター貼りや、受付や会場設営、お茶の準備など全て議員が実施。 		
評価とその理由	<ul style="list-style-type: none"> ・議決の仕方、範囲、付託方法など、一つ一つ明確にしていることは、本年度の2つの基本計画の審議を控え、多いに参考になる。 ・とりわけ、分割しての審議付託などは、現実的な対応策と考える。 		
本市議会に反映できること	<ul style="list-style-type: none"> ・大分市議会での運用状況を参考にし、豊田市議会での審議スケジュールの検討など。 		
その他 (意見・課題など)	<ul style="list-style-type: none"> ・大分市議会だよりもカラー印刷であった。 ・現在豊田市議会だよりは、白黒印刷であるが、実際にどのくらい金額が違うのか、検討してみてもよいかもしれない。 ・本年度の2つの基本計画に対して、市議会として何をし、どう市民に発信していくのかが課題でもある。 		